

城陽市障がい者自立支援協議会

第 21 回 聴覚言語障がい支援部会報告書

報告者 部会長 聴覚障害者生活支援センター は一もにい 長山 綾

標記について下記のとおり報告します。

日 時	平成 26 (2014) 年 5 月 30 日 午前 10 時～12 時
場 所	福祉センター 第 3 階 研修室
出 席 者	城陽市福祉課 相談支援事業所 は一もにい 手話通訳者の会・要約筆記奉仕委員会・手話サークル・要約筆記サークル 城陽ろうあ協会・城陽市難聴者協会
検討課題	1. 報告 (手話言語条例) 2. 防災に関すること (マニュアル配布、避難訓練) 3. 親子手話教室 4. その他

【議事録】

1. 報告

(1) 昨年度議会で討議された手話言語条例の制定に向けて城陽市で準備中。

2. 防災に関すること

(1) マニュアルの配布は郵送もしくは手渡しで配布する。議会へは議長と面会し手渡しできるように打診していただく。

(2) 地域の避難訓練にろうあ者や難聴者が、手話通訳者や要約筆記と共に参加をしていくのも大切。

(3) 京田辺市の避難訓練の取り組みを参考に、城陽市でも自治会と取り組みができないだろうか。その際は聴覚障がい者だけではなく、他の障がい者も一緒に取り組める訓練を行いたい。

3. 親子手話教室

(1) 城陽市で保育園・幼稚園へのアンケートを作成。

(2) アンケートの結果を受けて、出向講座を行う。

4. その他

(1) 聴覚障がいへの理解を深めるための市民への啓発のしおりの作成を行いたい。

(2) 内容を今年度の部会で協議していく。

(3) 配布をする際に、筆談に必要なミニホワイトボードやメモ帳などセットで配布がしたい。